

八代支援学校だより 3月号



## 校長室から

【校訓】

- ・楽しく
- ・仲よく
- ・元気よく

令和3年3月1日  
八代市立八代支援学校  
校長 東田 倫明

### 最後の月、3月を迎えました

春を感じる日が多くなり、三寒四温を繰り返しながら春を引き寄せてきているようです。3月を迎えました。いよいよ卒業式に向けての本格的な練習が始まります。小学部6人（昨年不慮の事故で亡くなった吉良知比呂君のお母さんにも卒業証書を授与します）、中学部7人、高等部4人の卒業生にとって、それぞれの学校生活を締めくくるすばらしい式にしたいと思っています。卒業式当日は、「がんばったね。ありがとう。」の気持ちを込めて卒業生に卒業証書を授与します。



【中学部お別れレクリエーション：ボーリング】

### JAやつしろ花部会から卒業生に花束が贈られます

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、需要が低迷している花きの消費拡大を目的として、八代地域の小・中・特別支援学校の卒業生に対して、花束が贈られます。八代地域で栽培された花を贈ることにより、地域の魅力を子供たちに知ってもらいたいという目的もあります。

この花束により、卒業式がより華やかになることと思います。

### 「学校評価」がまとまりました（4段階評価）

**4：あてはまる 3：ややあてはまる 2：やや改善が必要 1：改善が必要**

令和2年度の「学校評価」の全体集計がまとまりました。本年度は、コロナ禍の中でのかなり制限された教育活動となりましたが、本校教職員の創意工夫により、子供たち一人一人は確実に成長しました。全体的には昨年度（令和元年度実施）の結果と比べて、保護者も職員も若干ではありますが評価が高くなっており、概ね満足できる傾向にあります。

保護者全項目平均値：3.40→3.50、職員全項目平均値：3.33→3.36

保護者の評価において特に令和元年度より高い評価であったのが、「学校から家庭への連絡や情報は連絡帳や学部だよりなどをとおして十分に伝えている」の項目でした。

令和元年度：3.1→令和2年度：3.7

コロナ禍で臨時休業（休校）となったり、家庭訪問や学校行事が中止となったりする中で、連絡帳、通信、電話及び学校安心メールにより連絡を密に取ったので、保護者の理解が得られたと思います。

その一方で、評価が低かったのは、「本校のPTA活動（各種委員会の取組、学校行事への参加など）に積極的に参加できている」の項目でした。

令和元年度：2.7→令和2年度：2.5

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、PTA活動が思うようにできませんでしたが、これまでの流れが途絶えてしまわないように、令和3年度へ引き継いでいきたいと考えています。

「学校評価」の詳細については、近日中に保護者の皆様へ配付する予定です。何かありましたら遠慮なく学校までお知らせください。

### 【新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ】

熊本県リスクレベルがレベル3警報に引き下げられたことに伴い、「同居の家族に発熱等の風邪症状がみられる場合」の出席停止の対応は解除となります。